

# 亀崎小学校区 ふくし井戸端会議（第1回）ダイジェスト

発行元：半田市 平成29年7月発行



日時：平成29年7月13日（木）  
10時30分～12時00分  
場所：紀伊國屋駅前店  
内容：地域の拠点の活用方法を考えよう  
①社会福祉協議会の活用について  
②地域の拠点の活用方法を考える  
参加人数：50名



今秋、半田市社会福祉協議会が亀崎駅前の紀伊國屋の店舗を借り、『亀崎地区ボランティアセンター』をオープンすることとなりました。

地域の拠点として、たくさんの方が気軽に集える場・相談できる場にするために、地域の方や日本福祉大学の学生のみなさんと拠点の活用方法について考えました。

## ① 社会福祉協議会の活用について

まず、社会福祉協議会としての活用についてお話ししました。

社会福祉協議会は1, 2Fの施設のうち、1Fの1部を利用し、ふくしの相談窓口を開設します。はじめは週3回、社協の職員が常駐し、さまざまな相談を受け付けます。

また、外装や階段の取付工事を行い、窓には亀崎マップを貼ります。載せた方がい情報等がありましたら教えてください。

その他1, 2Fの活用方法をみなさんと一緒に考えていきたいです♪

## ② 地域の拠点の活用方法を考える

地域の拠点を、たくさんの地域のみなさんに使ってもらえるよう、学生がファシリテーターとなり、どのような場所にしたいか、どうしたらいいか4つのグループに分かれて話し合い、まとめ、発表しました。

◇こんな拠点になるといいな

- ・男性が気軽に来れる場
- ・世代を問わず、集まれる場
- ・学生や大人が子どもに勉強を教える場



◇拠点で出来るといいこと

- ・グループの活動や教室（昔遊び・将棋・体操等）
- ・夏休み勉強会 ・亀崎の紹介

◇あるといいもの

- ・ネット環境（Wi-Fi） ・テレビ ・本
- ・飲み物やお菓子 等

世代を超えたさまざまな意見が飛び交いました。その中で共通していたのは、多世代交流が出来ることであったため、今後そこを軸として優先順位をつけ、具体的に地域のみなさんと考えていきます。



参加者全員で自己紹介もしました！

「名前・好きな食べ物・趣味」を紹介し、地域の方、学生、職員関係なく、たくさんのお話が出来ました。

## <お問い合わせ先>

半田市社会福祉協議会

☎0569-23-7361

半田市地域福祉課

☎0569-84-0641